

次号予告「新たな光技術で進展するリモートセンシング」

巻頭言

高次元化するリモートセンシング……………岩崎 晃

解説

デジタルコヒーレントライダー—ソフトウェア処理による劣化要因の補償……………土田英実

海中光学技術：レーザースキャナーを中心において……………吉田 弘

水素ガス拡散挙動測定のためのラマンイメージング……………朝日一平

テラヘルツ波リモートセンシング……………笠井康子ほか

国際宇宙ステーション (ISS) からのハイパースペクトル観測技術……………松永恒雄

光学ハイライト

新しい SI と光科学技術……………石川豊史

気になる論文コーナー

今後の特集予定

48 巻 6 号「2018 年 日本の光学研究」

48 巻 7 号「面型発光デバイスの技術進展と産業応用」

// 編集後記 //

光コヒーレンストモグラフィー (OCT) は、非接触に生体断層を撮像する装置として、光産業の一角を担うほどに成長した技術です。本特集では、技術的に成熟し応用フェーズでのバリエーションが飛躍的に増えた OCT の現状と課題を取り上げました。

本特集の前半は革新的な技術について、後半は医療応用に焦点を当て、当該分野における最新の OCT 研究と応用をご執筆いただきました。膨大な OCT 技術が網羅的にまとめられた総合報告、マルチモードファイバーによる内視鏡 OCT の研究、さらに、最先端の KTN 結晶を用いた高速ビームスキャン技術など、大変興味深くホットな話題について解説していただきました。さらに、医学応用に関しては、眼科、循環器内科および内耳基礎医学の先生方から、ご専門分野における OCT の活躍と課題の実際についてご執筆いただくことができました。OCT 技術は非常に多岐にわたり、本特集でそれらすべてを概観できたわけではありませんが、読者の方々には、本技術におけるアプリケーションの広がり的一端から、さらなる開拓の余地と技術的な可能性を見いだしていただければと思います。

著者の皆様には、ご多忙中にもかかわらずご執筆をご快諾いただき、大変興味深く貴重な玉稿を賜りましたことに、心より深く感謝申し上げます。OCT 分野のますますの発展を祈念いたします。(崔, 今井)

特集関連の原著論文を募集しています

「光学」では上記テーマの特集を企画しています。これに合わせて、特集テーマに関連のある原著論文を募集いたします。投稿締切は、当該特集号の発行月の4か月前の10日とします。

特集関連の論文については査読作業をより迅速化し、採択となった論文はその特集号の発刊に合わせて掲載するようにいたします。特集号を明記のうえご投稿ください。詳しくは「光学」編集局 kogaku@academic-j.co.jp にお問い合わせください。

日本光学会ホームページ <http://myOSJ.or.jp/>

光 学 2019 ©

第 48 巻 第 4 号 <月刊>

2019 年 4 月 10 日 発行

定価 1,500 円 (送料実費)

発行/ 一般社団法人 日本光学会

〒173-0004 東京都板橋区板橋 2-65-6

板橋区情報処理センター 5 階

E-mail: info@myOSJ.or.jp

印刷/ 大昭和印刷株式会社

「光 学」編集委員会

齋木 敏治*	石井 勝弘**	有本 英伸†	石飛 秀和
今井 浩	太田 泰友	大平 和哉	小野 篤史
片山 雅博	木村 直樹	紀和 利彦	倉田 智宏
近藤 崇博	笹川 清隆	佐々木俊英	塩田 達俊
庄司 雄哉	菅原 美博	鈴木 基嗣	崔 森悦
須藤 敏行	棚橋 重仁	辻野 賢治	仁田 功一†
長谷川智士	針山 達雄	日達 研一	福武 直樹
松井 崇行	三村 秀和	宮地 悟代	渡邊恵理子
渡辺 向陽			

\*委員長 \*\*副委員長 †光科学及び光技術調査委員長

編集局 岩崎 恵美

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11 常光ビル 7F

有限会社 学術新報社

電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992

E-mail: kogaku@academic-j.co.jp